

(公表用様式)

## 業務再点検結果報告

|           |  |     |                           |
|-----------|--|-----|---------------------------|
| 組織名       | 消費・安全局総務課  | 連絡先 | TEL:03-6744-2136<br>齋藤、角田 |
| 所管する業務の概要 | 企画、法令、庶務、文書管理、調整・管理（独立行政法人 FAMILIC 関係）、人事、給与、サービス、厚生、予算、経理、用度。 |     |                           |

|  |   |
|--|---|
| 1. 基本的な心構え・行動  |   |
| ・現在行っている取組や工夫  | ・点検によって得られた課題とその改善策   |
| 接遇研修における「接遇マニュアル」や「接遇改善チェックリスト」を用いて自分の行動を再確認し、どんな時にでも丁寧で正確な対応ができるよう心掛けている。<br>また、一人一人が政策外交員として農林水産政策を説明できるようにするため「政策外交員のページ」の定期的な閲覧を行っている。 | 敬語の使い方について、自らが気づかずに間違った敬語を使用し相手方に不快感を与えている事例もあることから、総務課内だけでなく消費・安全局内全職員向けに、「相手本位の対応をするために」と題した敬語マニュアルを作成し、正しい言葉を身につけ国民への信頼の向上を目指すこととする。 |

|  |  |
|--|--|
| 2. 政策・事業等の企画立案・推進  |  |
| ・現在行っている取組や工夫  | ・点検によって得られた課題とその改善策  |
| 総務課は内部管理業務を担う部署であるため政策部門ではないが、消費・安全局内の各課での政策・事業等について特に担当課が重複する場合に留意しつつ企画立案・推進が適切に行われているかをチェックしている。 | 現在も担当職員間でチェック内容の共有化を図っているところであるが、引き続きチェックに不十分な点がないかを職員間で共有することとする。 |

|   |   |
|---|---|
| 3. リスク管理  |   |
| <p>・現在行っている取組や工夫</p> <p>一人一人が業務について問題点がないかを確認するとともに担当する業務毎（班単位）にコミュニケーションを図り、リスク管理に不十分な点がないかを確認している。<br/>また、ヒヤリ・ハット事例を参考にして、自らの業務を省みて、同様な問題が発生しないよう努めている。</p> | <p>・点検によって得られた課題とその改善策</p> <p>班内で不十分な点が確認された場合において課内で共有し同様な問題が発生していないか確認することが不十分であったため、班内で不十分な点が確認された場合は課内の全職員に共有化を図ることとする。</p> |

|  |   |
|--|---|
| 4. 食の安全に関する取組  |   |
| <p>・現在行っている取組や工夫</p> <p>消費・安全局内の各課で行われている食の安全に関する取組について、科学的知見に基づき、国民の健康への悪影響が未然に防止されるよう行われているかとの観点からチェックを行っている。<br/>総務課を含む消費・安全局に新規に配属された職員に対しては、食品安全行政全般に係る基礎知識を習得させ、早期に食品安全行政能力を身に付けるさせることを目的として研修を行い、食品安全行政に携わる職員の育成と消費・安全局職員全体の意識レベルの向上を図っている。<br/>また、「消費・安全局の役割」という「消費・安全局の基本理念と目標を記したしおり」を一人一人の職員が携行し、消費者・国民のことを真剣に考え、「食」の安全を守るとの意識を持つようにしている。</p> | <p>・点検によって得られた課題とその改善策</p> <p>「消費・安全局の役割」のしおりについて、新規に配属された職員の中には直ちに携行できていない場合もあったことから、新規に配属された職員に速やかに配布することで課内の全職員が直ちに携行できる態勢を目指すこととする。</p> |

| 5. その他の重要な取組   |   |
|--|---|
| <p>・現在行っている取組や工夫</p>   | <p>・点検によって得られた課題とその改善策</p>  |
| <p>総務課長が、報道記者との勉強会を定期的を実施し、報道記者を通じて国民への消費・安全局内で行われている食の安全に関する取組についての発信力を高めている。</p>   | <p>勉強会で行われた内容について課内での共有化が十分に図られていないことから、今後は勉強会で行われた内容について課内の全職員に周知することとする。</p>  |
| <p>総務課の若手職員がリーダーとなり消費・安全局の若手職員を中心とした「若手による改革の取組」として、食育 PR 企画「ペットボトルのミニ棚田での田植えイベント（石破大臣大臣ご出席）」「ミニかかしを作ろう（こども霞ヶ関デー）」を実施している。</p> | <p>若手職員と局幹部が気軽に意見交換を行う仕組みがなく、若手の意見が伝わりづらい環境があるため、消費・安全局長と若手職員による昼食会を予定している。</p> |